

2024年度保育心理士
資格取得講座

臨床心理学 1

担当 讓西賢 S,Yuzuri

(1)心理学ということ

① 仮説構成概念

「心」って何？

どこにある？

仮説構成概念ということ

人間を説明するために実態は無いが、
便利で必要な概念(知能・性格・感情)

・医学との比較

医学は、発見の学問
白黒はつきりする

解剖学
病理学
治療学
予防学

- ・仮説構成概念は、論理性と説得力が不可欠
 - ・認められれば ~理論・~説となる
 - ・仮説構成概念は、実体がなく、観念的でわかりにくい
- そこで

② 操作的定義

具体的にわかりやすいもので、概念を表すこと

例：知能は、知能検査の結果，性格は性格検査の結果
学力評価は、中間テストと期末テストの結果(本当?)

教育評価：診断的評価，形成的評価，総括的評価

- **診断的評価** (diagnostic evaluation)

学習者の基礎能力・適性の確認，教育方法の策定 入学試験

- **形成的評価** (formative evaluation)

学習者の達成度をモニタリング，教育方法の再検討 中間テスト

- **総括的評価** (summative evaluation)

学習者の達成度と結果(教育成果)の確認 期末テスト

心理テストの効能とトリック

- ・ 診断(見立て)の意義と危なさ: テスト結果の一人歩き
- ・ テストバッテリーということ

③ 数量化ということ

- ・ 操作的定義は、数字で表す
 - ・ 人間の心は、数字ですべて測定できるか？
 - ・ 数量化することによる、数的処理の矛盾
- 4つの尺度
- | | |
|-----------|----------|
| i) 名義尺度 | ii) 順序尺度 |
| iii) 距離尺度 | iv) 比率尺度 |

(2)臨床心理学の意義

① 臨床心理学の目的

- ・人間理解ということ:心という正機
- ・「病むこと」からしか見えない人間の真実
 - ex: i)障がいの子の困り方から気づく支援の本質
 - ii)保育の行き詰まりから気づく保育の本質
 - ii)虐待母子から気づく家族の本質
 - iii)青年期の苦悩と幼児期・児童期の心理発達
- ・すべての人間にある闇とその闇を照らす光

チョット脱線ですが、

SDGs: Sustainable Development Goals

(持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択

2030年までの人類の誓い

「地球上の誰一人取り残さない」

具体的活動の1つが、オリンピック・パラリンピック

SDGs: 17ゴール、169ターゲットで構成

- ・地球資源・生物多様性を守り、
- ・貧困・飢餓をゼロに
- ・人間存在の多様性を尊重
- ・平等、健康、平和な生活等を

地球規模で実現しようという誓い

- ・マイナーな集団の人たちが苦しんでいることに、人類が気づけたということ。
- ・これらの人々を個々の対象にして気づけた人類へ人間の存在意義を訴える学問が

臨床心理学 (性的マイノリティー, 発達障害, 貧困家庭)

②人間理解への基本的姿勢

i) 法則定立的理解 (nomothetic understanding)

・個人間法則 没個性 客観性 一般性

個人は、全体を構成する一つのデータ

ブランズウィック E. Brunswick : 外側からの接近

村上英治 : 3人称心理学 (我—それ関係)

ながめ的接近

ii) 個性記述的理解 (idiographic understanding)

・個人内法則 個性重視 主観性 個別性

比較無用の理解 平均的・普通という怖さ

みんなちがってみんないい

一人ひとりの苦悩から見えてくること

ブランズウィック E. Brunswick : 内側からの接近

村上英治 2人称心理学 (我—汝関係)

かかわりの接近

S.Freud [フロイト]

1856～1939

(1) 心的構造論

(2) 防衛機制論

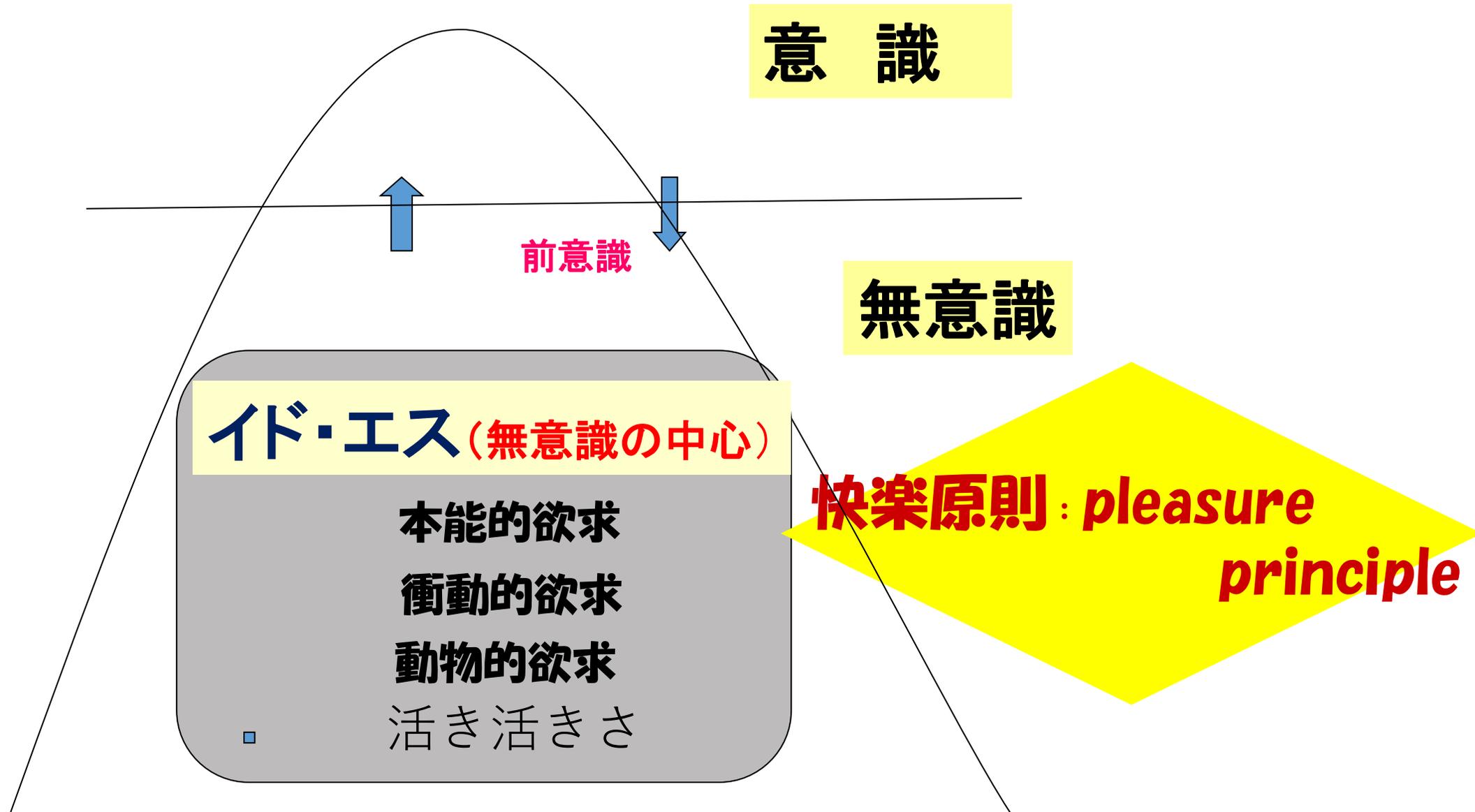
(3) リビドー論

(1)心的構造論

意識:consciousness

無意識:unconsciousness

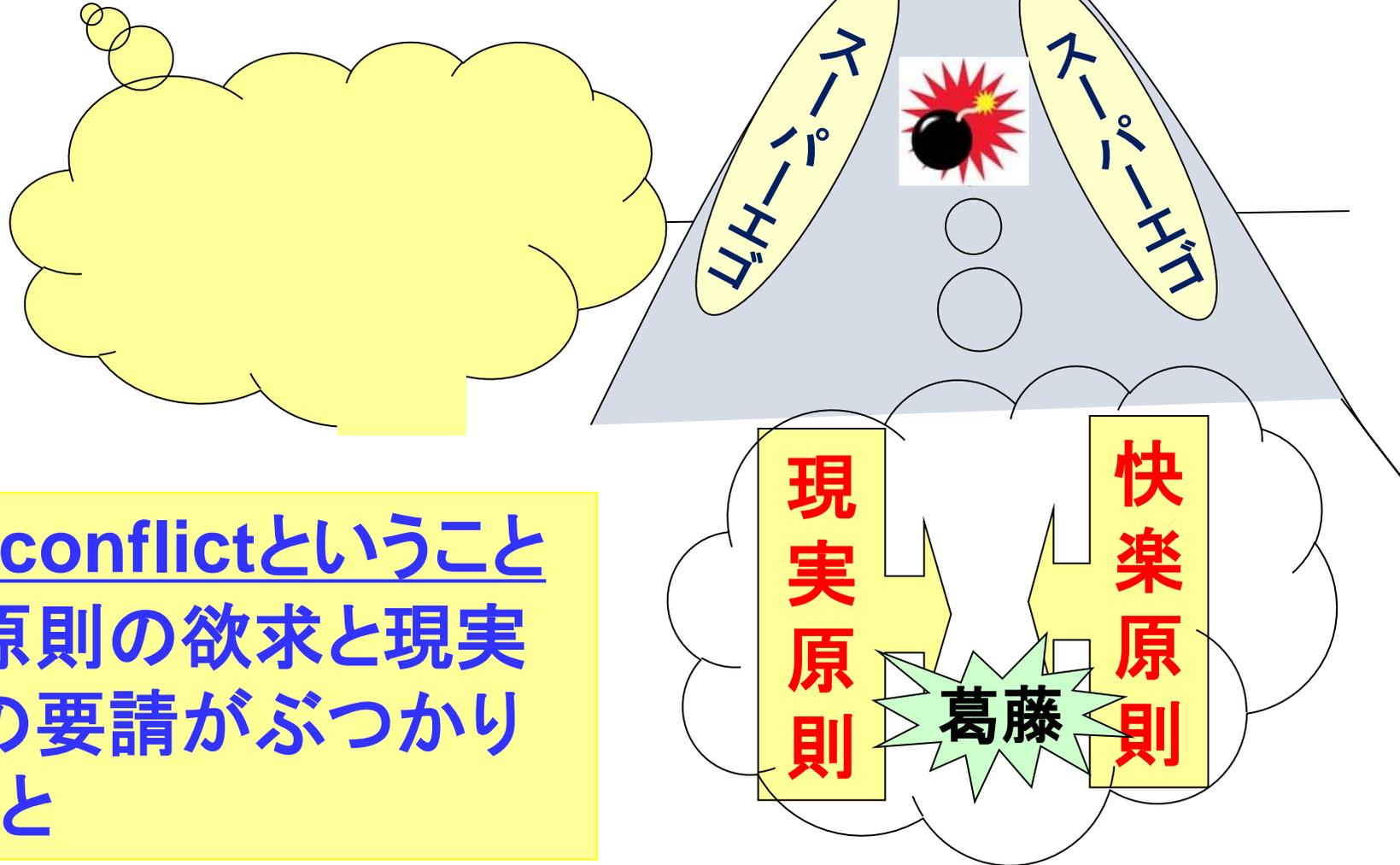
① イド(id・es)ということ



②スーパーエゴ(超自我): super-egoということ

現実原則: reality principle

自己観察
良心
理想形成



葛藤: conflictということ
快楽原則の欲求と現実
原則の要請がぶつかり
合うこと

③エゴ(自我): ego 意識の中心で葛藤の場

- ・葛藤の場
- ・欲求と要請の両者を生かしながら、葛藤を処理し意志決定
- ・適度な葛藤を処理する経験により自我は成長

エゴ(自我)



運転手……自我



交通法規・標識・信号……超自我



車……イド・エス

(2) 葛藤の分類 K.Lewin[レヴィン]

狭義の葛藤 S.フロイトの葛藤の定義

広義の葛藤 同時に満たされることのない欲求が、
同時に二つ以上生起すること

- ① 接近—接近葛藤（++葛藤）
- ② 回避—回避葛藤（--葛藤）
- ③ 接近—回避葛藤（+-葛藤）

人間は、葛藤なしには生きていけないということ

葛藤処理能力 = 社会適応能力